

大井町二十歳アンケート 調査結果報告書

令和 7 年 2 月
大井町

目次

1. 調査の概要	1
2. 調査結果	2

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本町では 2021 年度を初年度とする「大井町第 6 次総合計画」に基づき、「みんなでつなぐ大井の未来」をまちづくりの目標として、総合的かつ計画的な街づくりを進めてきた。現行計画施行後から 5 年が経過し、「大井町第 6 次総合計画後期基本計画」を策定する必要がある。

本アンケートは総合計画後期基本計画策定にあたり、大井町を「住み続けたいまち」にするため、大井町を遊びに来たくなる「楽しめるまち」にするためのアイデアなどについて、若者の意見を聴取するため、二十歳となる大井町在住もしくは出身者を対象としたアンケート調査を実施した。

(2) 調査方法

項目	対象・方法など
対象者	大井町在住・出身の 20 歳
調査方法	「令和 7 年大井町二十歳のつどい」にて対象者に依頼 Microsoft forms での WEB 回答方式にて実施
回収数	13 票
調査期間	2025 年 1 月 11 日～1 月 17 日

2. 調査結果

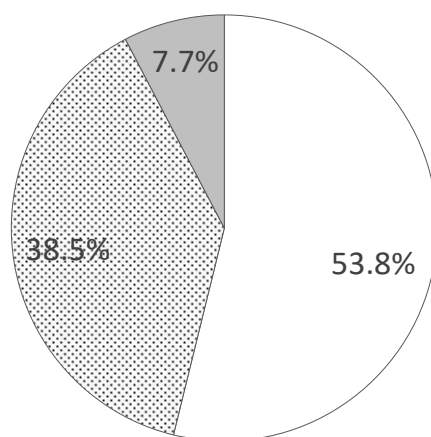
Q1：あなたの性別を教えてください。

男性が 53.8%、女性が 38.5%となっている。

あなたの性別を教えてください

女性	7	53.8%
男性	5	38.5%
回答しない	1	7.7%
総数	13	100.0%

あなたの性別を教えてください



□ 女性

▤ 男性

■ 回答しない

n=13

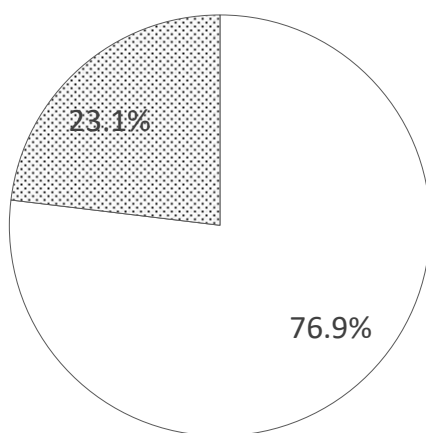
Q2：あなたは現在大井町に住んでいますか。（例：住民票が大井町でも普段生活をしている場所が大井町外の場合（例：大学への通学のため町外に下宿している など）は「住んでいない」をお答えください）

「住んでいる」が76.9%を占めており「住んでいない」は23.1%となっている。

あなたは現在大井町に住んでいますか

住んでいる	10	76.9%
住んでいない	3	23.1%
総数	13	100.0%

あなたは現在大井町に住んでいますか



□ 住んでいる

■ 住んでいない

n=13

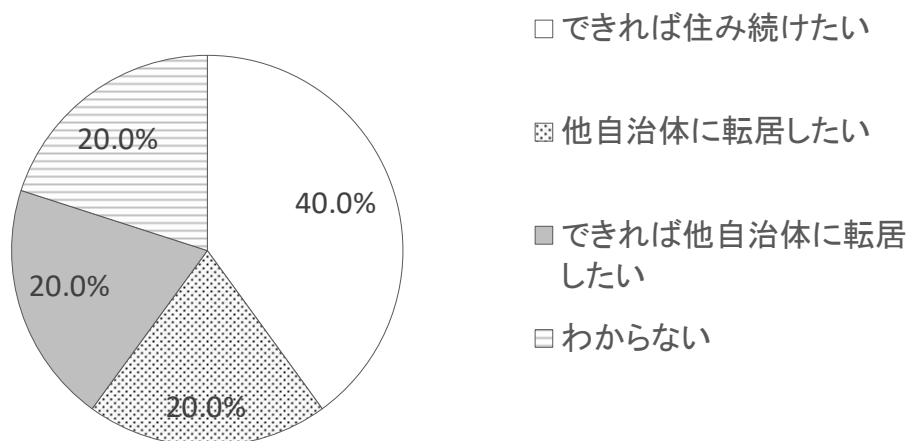
Q3：(Q2で1と答えた方へ) あなたは引き続き大井町に住み続けたいですか。

「できれば済み続けたい」30.8%が最も多く、「他自治体に転居したい」、「できれば他自治体に転居したい」、「わからない」が15.4%となった。

あなたは引き続き大井町に住み続けたいですか

できれば住み続けたい	4	40.0%
他自治体に転居したい	2	20.0%
できれば他自治体に転居したい	2	20.0%
わからない	2	20.0%
総数	10	100.0%

あなたは引き続き大井町に住み続けたいですか



n=10

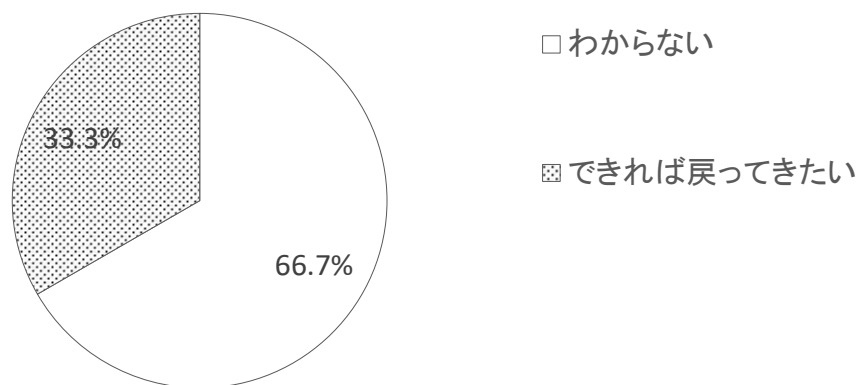
Q4：(Q2で2と答えた方へ) あなたはいずれ大井町に戻ってきたいと思いますか。

「わからない」が66.7%、次に「できれば戻ってきたい」が33.3%となっている。

あなたはいずれ大井町に戻ってきたいと思いますか

わからない	2	66.7%
できれば戻ってきたい	1	33.3%
総数	3	100.0%

あなたはいずれ大井町に戻ってきたいと思いますか



n=3

Q5：今後、大井町にずっと住み続けたいようになるために、町としてどのような施策の実施が必要だと思いますか。（○は最大3つまで）複数回答

「交通網整備等の利便性向上」が53.8%と半数以上を占めており、次いで「子育て環境の整備」と「産業誘致」が46.2%、「余暇を過ごすための場所・機会の充実」が38.5%となっている。

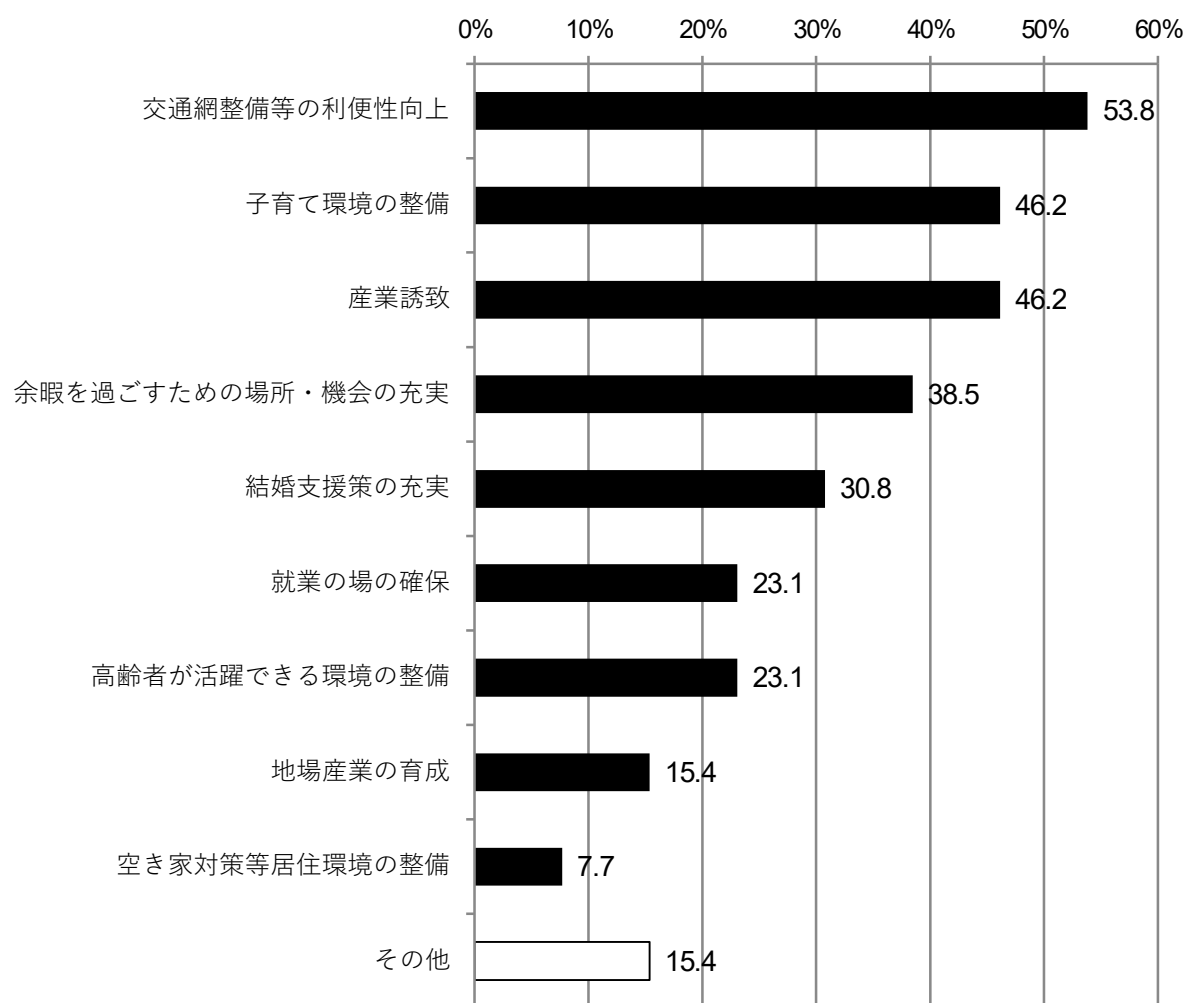
今後、大井町にずっと住み続けたいようになるために、町としてどのような施策の実施が必要だと思いますか

交通網整備等の利便性向上	7	53.8%
子育て環境の整備	6	46.2%
産業誘致	6	46.2%
余暇を過ごすための場所・機会の充実	5	38.5%
結婚支援策の充実	4	30.8%
就業の場の確保	3	23.1%
高齢者が活躍できる環境の整備	3	23.1%
地場産業の育成	2	15.4%
空き家対策等居住環境の整備	1	7.7%
その他	2	15.4%
総数	13	100.0%

その他

教育環境,設備の充実
相和地域にコンビニを作ってください

今後、大井町にずっと住み続けたいようになるために、町としてどのような施策の実施が必要だと思いますか



n=13

Q6：大井町を誰もが住み続けたいまちにするためのアイデアについて記載ください。（自由回答）

大井町を誰もが住み続けたいまちにするためのアイデアについて記載ください

いいところだから！
ショッピングモールつくる
へんに開発しないで欲しい
安心して子育てできる環境づくり
教育の質をより良くする。
交通インフラを充実させる。
交通網の完備が必須だと思う。また、高等学校などの教育施設を増やすことで大井町に関わる機会を増やすべきだと考える。
四季の里を活用してイルミネーションや観光施設を作る
子どもが豊かな生活でから環境をさらに増やし、子育てにあった環境にすること。
自然豊かになっていくべき
相和地域の高齢者はほとんど車を利用しているので、もっとバスの本数を増やして車なしでも生活していけるようにしてあげて欲しいです。
特にありません。
夜になると街灯が消え、暗くなってしまうところがあり、とても怖さを感じる。もう少し明るく出来れば安心して通れる道が増えると思います。 近くにショッピングモールがあったらみんな楽しめると思います。

Q7：大井町を遊びに来たくなる「楽しめる」まちにするためのアイデアについて記載ください。
（自由回答）

大井町を遊びに来たくなる「楽しめる」まちにするためのアイデアについて記載ください

あたたかさをうりにしたらどうか
ショッピングモール
ショッピングモールを建設して欲しいです。
ひょうたん祭りをもっと推す！屋台を増やしたりよさこいチームを呼び込む。
もっとやちんやすくしてください！
自然を生かした観光地を作る
自然豊かなのがいい思います！
大きなイベントを増やしてみる。
大井中央公園の設置など子どもが楽しめる施設を増やすのが良いと思う。
地元に戻ってきた時に集える場があること。
東部の山間地域に自然を生かしたリゾート施設を建設する。
特にありません。
野球やサッカーができる場所を設ける